令和８年５月29日から運用開始した
新たな防災気象情報について

【第188回　静岡県防災学講座】

日　時：　令和８年11月14日（土）10：30～12：00

会　場：　静岡県地震防災センター　２階ないふるホール



静岡地方気象台
水害対策気象官　渡 邊　匡 央

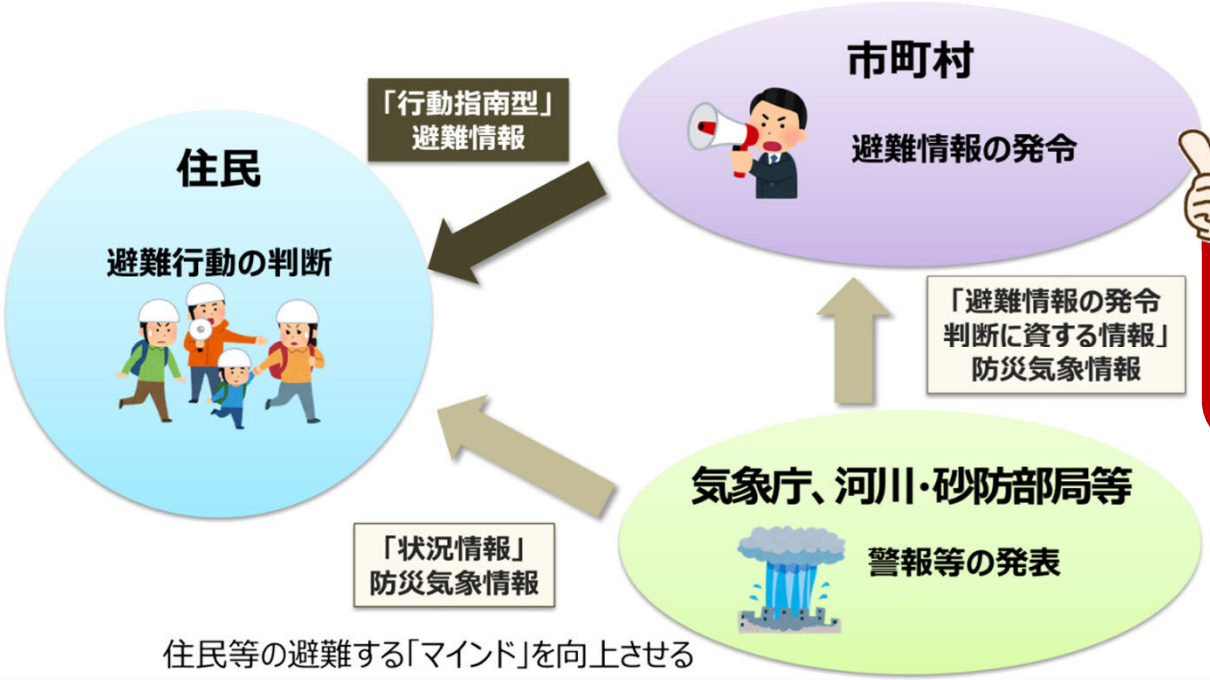
防災気象情報とは



「防災気象情報」ってどんな情報？



- ✓ 防災気象情報とは、気象庁や気象台が発表している**気象に関する予報や情報の総称**
- ✓ 市町村の「避難情報の発令判断を**支援**」する役割と
- ✓ 「**住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる情報**」という役割を担う。



住民が自主的に避難行動をとるためには

市町村の避難情報（行動指南型情報）と気象庁や気象台の防災気象情報（状況情報）の組み合わせが重要。

住民等の避難する「マインド」を向上させる

防災気象情報が変わった経緯

契機

○ 平成30年７月豪雨

西日本各地で河川の氾濫及び土砂災害等が発生し、死者・行方不明者が１府13県で200名を超える甚大な災害が発生

この災害を教訓に

- 災害発生の危険度ととるべき避難行動を、住民が直感的に理解できるよう、**５段階の「警戒レベル」が導入**
- 防災気象情報を**警戒レベルに相当する情報**（警戒レベル相当情報）として位置づけ

検討事項の提言

○ 令和３年４月「防災気象情報の伝え方に関する検討会」報告書

防災気象情報の伝え方について課題を整理し、その解決に向けた今後の改善策及び中長期的に検討すべき事項についてとりまとめ

中長期的な検討事項として、「警戒レベル相当情報の体系整理及びその伝え方」など、**シンプルでわかりやすい防災気象情報の情報体系へ整理・統合について提言**

この背景として

防災気象情報の情報数の増加や運用の複雑化が課題

具体の検討・法改正

○ 令和４年１月～　有識者等による新たな防災気象情報の具体の検討

（防災気象情報に関する検討会　計８回、サブワーキンググループ　計５回開催）

○ 令和６年６月　最終取りまとめを公表

○ 令和７年12月５日　関連法（気象業務法及び水防法）の一部改正の成立

令和８年５月29日から新たな防災気象情報の運用を開始

目次



1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報

防災気象情報の主な変更・改善点

主な変更点

- **土砂災害・洪水災害・大雨による浸水害・高潮害**に関連する防災気象情報が５段階の警戒レベルにあわせて**整理**。災害発生の危険度の高まりに応じて各情報を発表。
- この方針のもとで**情報名称を変更**。また、警戒レベル４相当となる「**レベル４００危険警報**」を**新設**
- 河川氾濫等に関する情報と大雨に関する情報の見直し
- 記録的短時間大雨情報や顕著な大雨に関する気象情報等を**気象防災速報**として整理　等

従前の大雨警報・注意報などの気象庁や気象台が発表する防災気象情報が令和８年５月29日から大きく変更・改善

警戒レベル相当情報の情報体系　新旧対照表

変更前

		河川氾濫等に関する情報		大雨に関する情報	土砂災害に関する情報	高潮に関する情報
		洪水予報河川、水位周知河川の外水氾濫	その他河川の外水氾濫、湛水型内水氾濫	内水氾濫		
発表単位		河川ごと	市町村ごと	市町村ごと	市町村ごと	沿岸ごと又は市町村ごと
警戒レベル	5相当	氾濫発生情報	―	大雨特別警報	大雨特別警報	高潮氾濫発生情報
		＜警戒レベル4（避難指示）までに必ず避難＞				
	4相当	氾濫危険情報	―	―	土砂災害警戒情報	高潮特別警報、高潮警報
	3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（浸水害） 大雨注意報 ※ 警戒レベル相当情報としての位置づけなし	大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い高潮注意報
	2	氾濫注意情報	洪水注意報		大雨注意報	高潮注意報

変更後（※令和8年5月29日から）

		河川氾濫に関する情報	大雨に関する情報	土砂災害に関する情報	高潮に関する情報
		洪水予報河川の外水氾濫	内水氾濫及び洪水予報河川以外の外水氾濫		
発表単位		河川ごと	市町村ごと	市町村ごと	沿岸ごと又は市町村ごと
警戒レベル	5相当	レベル5氾濫特別警報	レベル5大雨特別警報	レベル5土砂災害特別警報	レベル5高潮特別警報
		＜警戒レベル4（避難指示）までに危険な場所から かならず避難！＞			
	4相当	レベル4氾濫危険警報	レベル4大雨危険警報	レベル4土砂災害危険警報	レベル4高潮危険警報
	3相当	レベル3氾濫警報	レベル3大雨警報	レベル3土砂災害警報	レベル3高潮警報
	2	レベル２氾濫注意報	レベル２大雨注意報	レベル２土砂災害注意報	レベル２高潮注意報

新しい防災気象情報の情報体系（令和8年5月29日運用開始）

point

- ✓ 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を５段階の警戒レベルにあわせて発表
- ✓ 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**警戒レベル４相当の情報として危険警報を新設**
- ✓ **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表**（例：レベル４大雨危険警報 等）
- ✓ 「河川氾濫」・「大雨」・「土砂災害」・「高潮」の情報は、**色**や**レベル**だけで危険度を認識可能

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

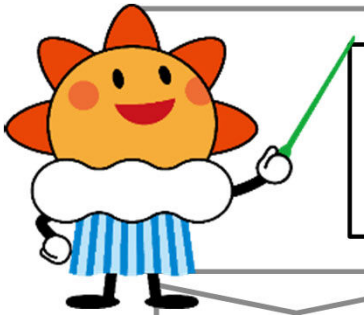
	河川氾濫 １級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水
警戒レベル ５相当	レベル５ 氾濫特別警報	レベル５ 大雨特別警報	レベル５ 土砂災害特別警報	レベル５ 高潮特別警報
＜警戒レベル４（避難指示）までに危険な場所から かならず避難！＞				
警戒レベル ４相当	レベル４ 氾濫危険警報	レベル４ 大雨危険警報	レベル４ 土砂災害危険警報	レベル４ 高潮危険警報
警戒レベル ３相当	レベル３ 氾濫警報	レベル３ 大雨警報	レベル３ 土砂災害警報	レベル３ 高潮警報
警戒レベル 2	レベル２ 氾濫注意報	レベル２ 大雨注意報	レベル２ 土砂災害注意報	レベル２ 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

目次



1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報

警戒レベルと住民がとるべき行動



白

警戒レベル１ 早期注意情報

今後気象状況悪化のおそれ、災害への心構えを高める



気象庁 Japan Meteorological Agency　HOME　MAP　早期注意情報　静岡県　清水町

全国　静岡県　清水町の早期注意情報

静岡県中部の早期注意情報（警報級の可能性）

2026年06月02日05時　静岡地方気象台　発表

中部では、３日までの期間内に、大雨、土砂災害、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

静岡県中部	2日			3日				4日		5日	6日
警報級の可能性	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24		
大雨	-	-	-	[高]	[高]	[中]	-	-	-	-	-
土砂災害	-	-	-	[高]	[高]	[高]	-	-	-		
暴風(雪)	-	-	[中]	[高]	[高]	[高]	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	[高]	[高]	[高]	[中]	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

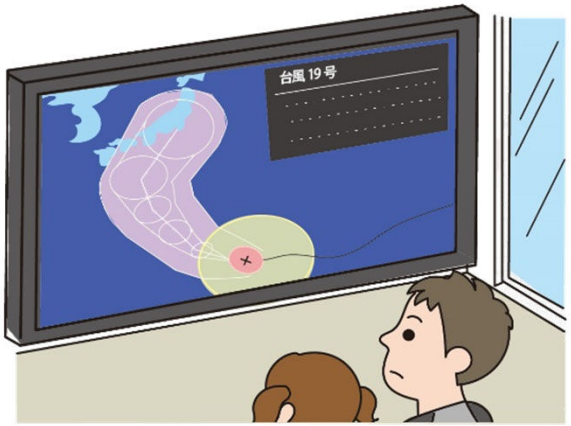
[高]　[中]

▼早期注意情報の説明を表示する

気象庁ホームページにおける早期注意情報（警報級の可能性）の表示例

職員や住民がとるべき行動

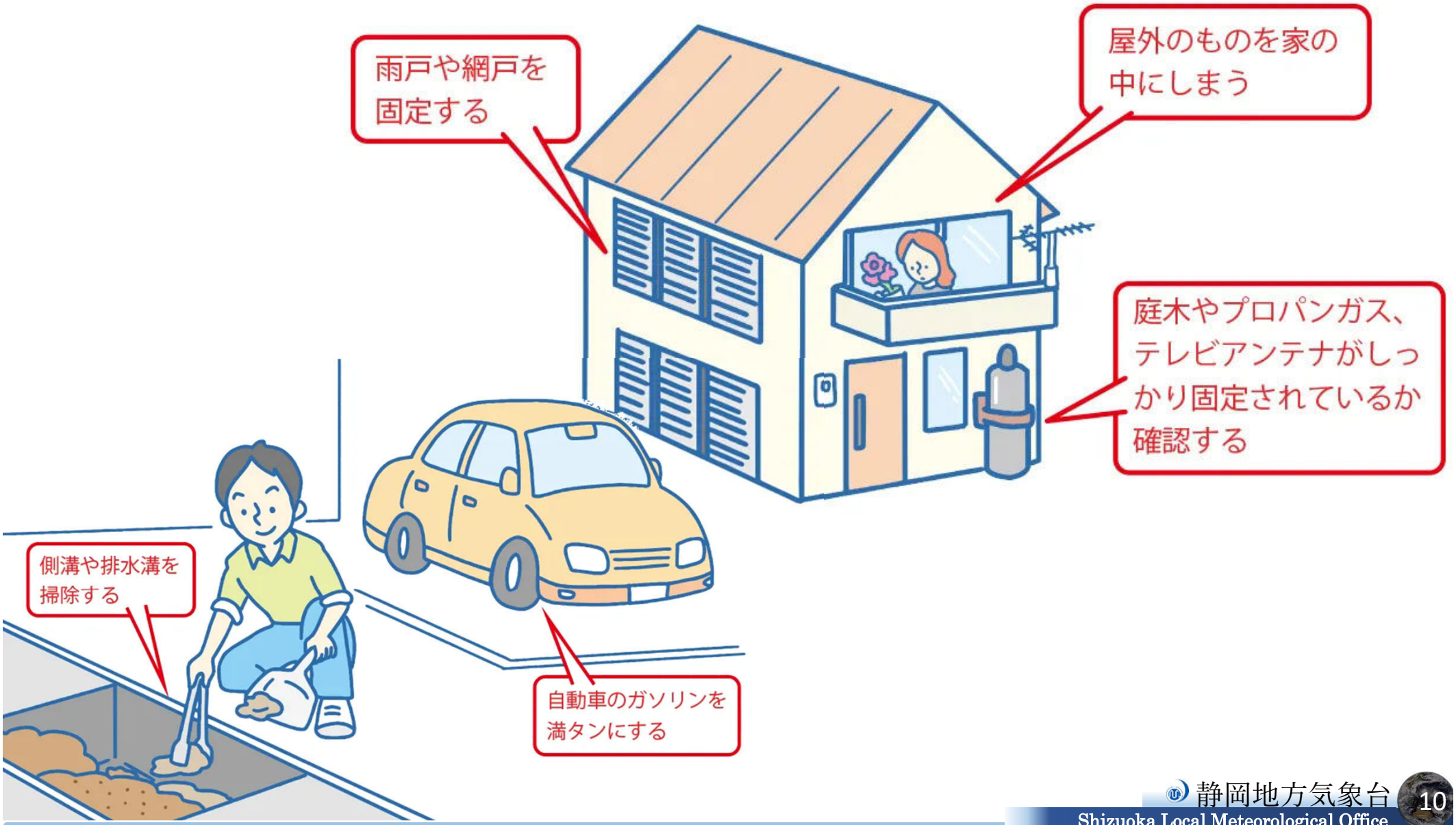
- 防災気象情報等の最新情報に注意する等、災害への心構えを一段高める。
- 職員の連絡体制を確認する。



災害への心構えとは　～ 日頃からの大雨や台風への備え ～

内閣府政府広報オンラインより

1．家の外の備え



災害への心構えとは　～ 日頃からの大雨や台風への備え ～

気象庁作成パンフレット「大雨や台風に備えて」より

2．家の中の備え

- **非常用品の確認**
  ・懐中電灯　・携帯用ラジオ（乾電池）　・救急薬品
  ・衣類　・非常用食品　・携帯ボンベ式コンロ
  ・貴重品など　（右記チェックリスト参照）

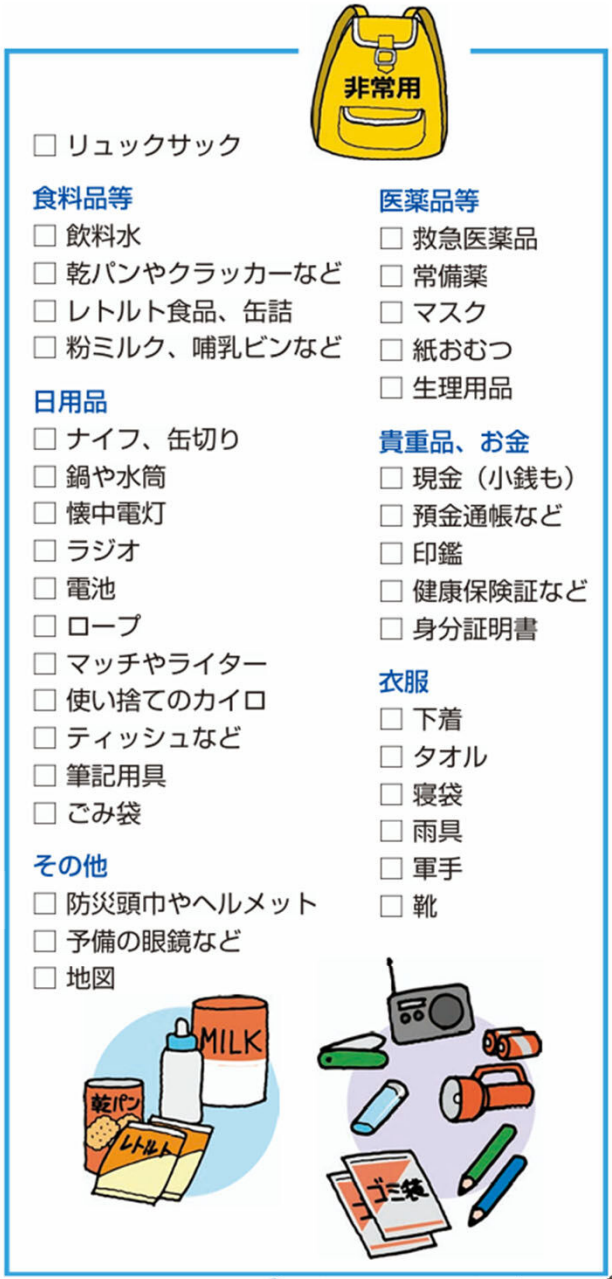
- **室内からの安全対策**
  飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。



上の画像は内閣府政府広報オンラインより

- **水の確保**
  断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。





災害への心構えとは　～ 日頃からの大雨や台風への備え ～

説明文：気象庁作成パンフレット「大雨や台風に備えて」に一部加筆修正
イラスト画像：上の画像は内閣府政府広報オンラインより、ハザードマップ：清水町ホームページより

３．避難場所の確認など

- 土砂災害や洪水災害の危険性が認められる場所を、ハザードマップで確認しておく。

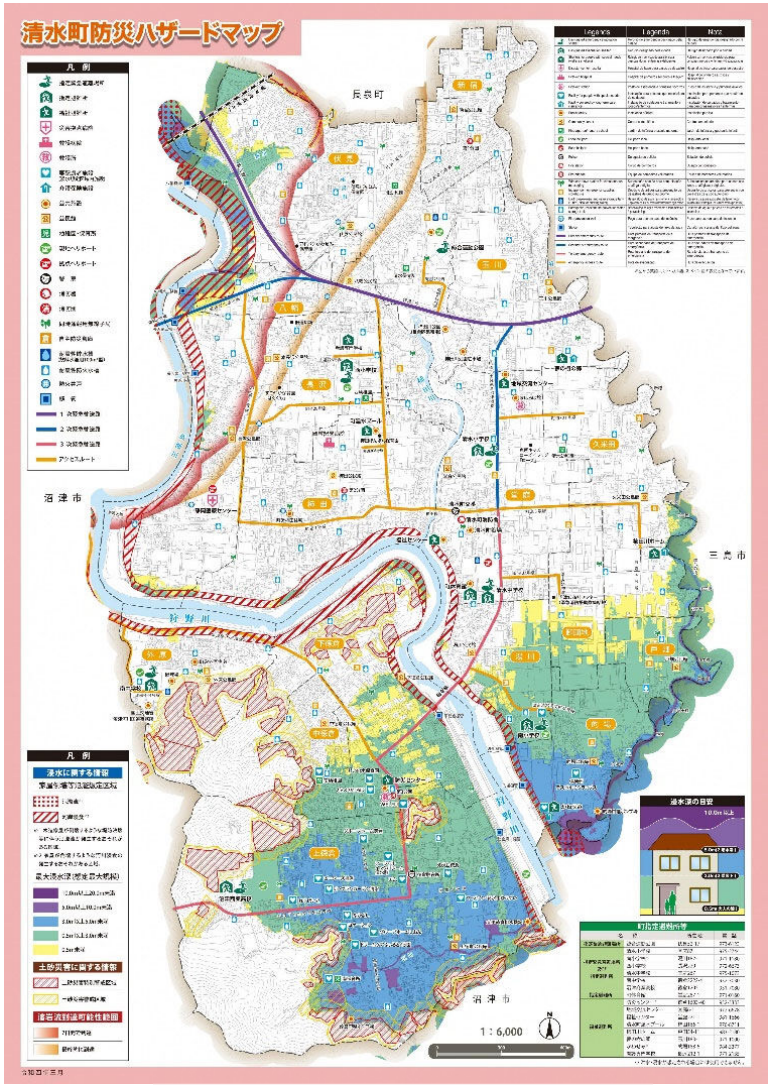


- 学校や公民館など、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。

  ※ 避難先は指定避難所に限らず、**親戚・知人宅への縁故避難やホテル・旅館への避難**も平時のうちから検討しておいてください。

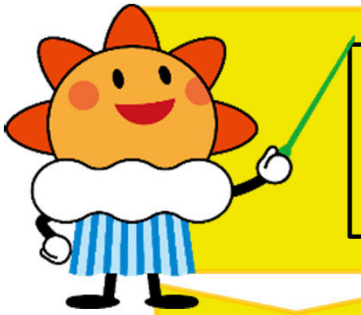
- 普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。

- 避難するときは、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。



清水町防災ハザードマップ

警戒レベルと住民がとるべき行動



黄　警戒レベル２　注意報

気象状況悪化、自らの避難行動を確認





気象庁ホームページにおける警戒レベル相当情報の表示例

気象庁 Japan Meteorological Agency　HOME　MAP　警報・注意報　静岡県　○○市

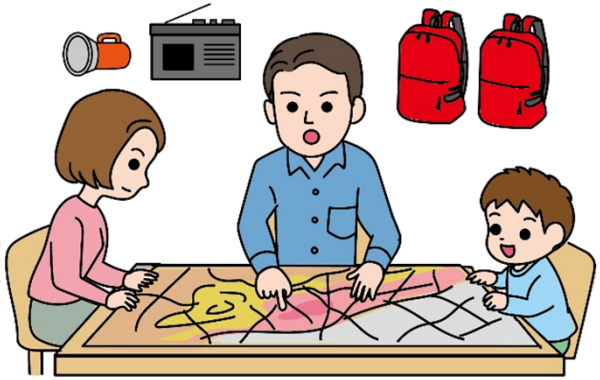
全国　静岡県　○○市の警報・注意報

警戒レベル２情報発表中

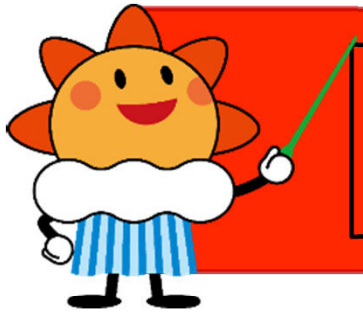
○○市の警戒レベル相当情報（発表状況）				
2026年06月XX日XX時XX分更新				
○○市	大雨	土砂災害	氾濫	高潮
レベル５相当				
レベル４相当				
レベル３相当				
レベル２	レベル２大雨注意報	レベル２土砂災害注意報	レベル２氾濫注意報	レベル２高潮注意報

住民がとるべき行動

- ハザードマップ等により自宅・施設等の災害リスク、指定緊急避難場所や避難経路、避難のタイミング等を再確認。
- 自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認・注意するなど、避難に備え自らの避難行動を確認。



警戒レベルと住民がとるべき行動



赤

警戒レベル3相当　警報

災害のおそれあり、危険な場所から高齢者等は避難

市町から発令される情報

警戒レベル3
高齢者等避難



気象庁 Japan Meteorological Agency　HOME　MAP　警報・注意報　静岡県　○○市

全国　静岡県　○○市の警報・注意報

警戒レベル３相当発表中

○○市の警戒レベル相当情報（発表状況）

2026年06月XX日XX時XX分更新

○○市	大雨	土砂災害	氾濫	高潮
レベル５相当				
レベル４相当				
レベル３相当	レベル３大雨警報	レベル３土砂災害警報	レベル３氾濫警報	レベル３高潮警報
レベル２				

気象庁ホームページにおける警戒レベル相当情報の表示例

住民がとるべき行動

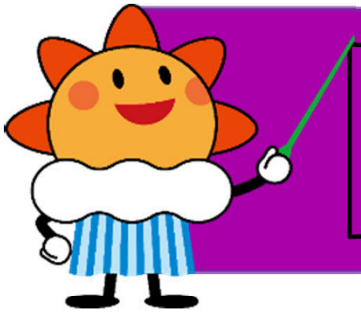
- 高齢者等（※１）は危険な場所から避難（立退き避難又は屋内安全確保）する。
- 高齢者等以外の方も必要に応じ、出勤等の外出を控えるなど普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングである（※２）。



（※１）避難を完了させるのに時間を要する在宅又は施設利用者の高齢者及び障害のある人、妊産婦、乳幼児連れの人等、及びその人の避難を支援する者

（※２）例えば、地域の状況に応じ、早めの避難が望ましい場所の居住者等は、このタイミングで自主的に避難することが望ましい。

警戒レベルと住民がとるべき行動



紫　警戒レベル4相当　危険警報

災害のおそれ高い、危険な場所から全員避難

市町から発令される情報

警戒レベル4
避難指示



気象庁 Japan Meteorological Agency　HOME　MAP　警報・注意報　静岡県　○○市

全国　静岡県　○○市の警報・注意報

警戒レベル４相当発表中

○○市の警戒レベル相当情報（発表状況）

2026年06月XX日XX時XX分更新

○○市	大雨	土砂災害	氾濫	高潮
レベル５相当				
レベル４相当	レベル４大雨危険警報	レベル４土砂災害危険警報	レベル４氾濫危険警報	レベル４高潮危険警報
レベル３相当				
レベル２				

気象庁ホームページにおける警戒レベル相当情報の表示例

住民がとるべき行動

- 危険な場所から全員避難（立退き避難又は屋内安全確保）する※。



避難先



親戚・知人宅への立ち退き避難
（縁故避難）



小中学校や公民館だけが避難先ではありません

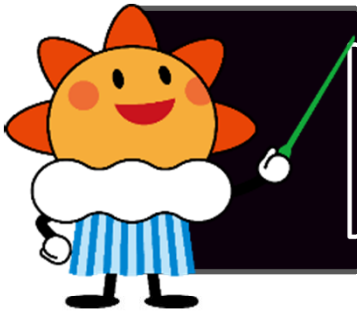
小中学校・公民館など
指定避難所への立ち退き避難



ホテル・旅館などへの立ち退き避難

※　台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了すること

警戒レベルと住民がとるべき行動



黒　警戒レベル５相当　特別警報

災害発生又は切迫、命の危険直ちに安全確保！

市町から発令される情報

警戒レベル５
緊急安全確保
※　必ず発令される情報ではない





気象庁ホームページにおける警戒レベル相当情報の表示例

住民がとるべき行動

- 指定緊急避難場所等への立退き避難することがかえって危険である場合、緊急安全確保する※。

緊急安全確保

土砂災害のリスクが高い場所では



崖から少しでも離れた部屋に移動

浸水のリスクが高い場所では
（内水氾濫、外水氾濫、高潮）



自宅又は近隣の少しでも高い場所に移動

※ ただし、災害発生・切迫の状況で、本行動を安全にとることができるとは限らず、また本行動をとったとしても身の安全を確保できるとは限らない。

目次



1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報

土砂災害に関する情報



対象災害



- ✓ 土砂災害警戒情報は、「**レベル4土砂災害危険警報**」に**名称変更**
- ✓ **土砂災害警戒区域など**、土砂災害のリスクのある場所にいる方は、**警戒レベル４**までに必ず避難



気象台から発表される
防災気象情報



市町から発令される
避難情報

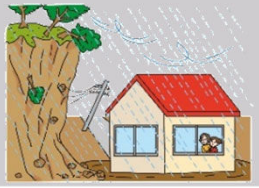


住民がとるべき行動

レベル５土砂災害特別警報
【警戒レベル５相当情報】

警戒レベル５
緊急安全確保
※必ず発令される情報ではない

ただちに
安全確保の行動を
崖から少しでも離れた部屋に移動



＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞

レベル４土砂災害危険警報
【警戒レベル４相当情報】

警戒レベル４
避難指示

土砂災害警戒区域など、土砂災害のリスクのある場所にいる者

全員
安全な場所に避難



レベル３土砂災害警報
【警戒レベル３相当情報】

警戒レベル３
高齢者等避難

避難に時間を要する人は
早めに避難、
避難の準備など



レベル２土砂災害注意報

避難行動を確認
（避難場所やルート、時期など）





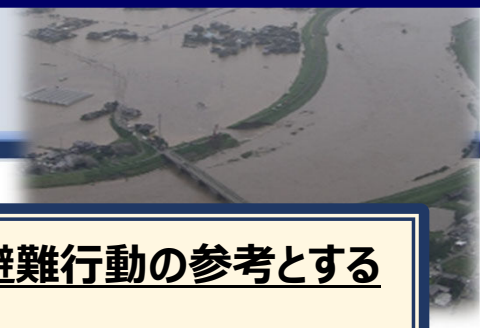
- **レベル4土砂災害危険警報**は、レベル４基準に到達する**２時間前に発表**する。
- **レベル3土砂災害警報**は、レベル４基準に到達する**概ね３時間前に発表**する。
- **レベル2土砂災害注意報**は、レベル２基準に到達する**６時間前に発表**する。

目次



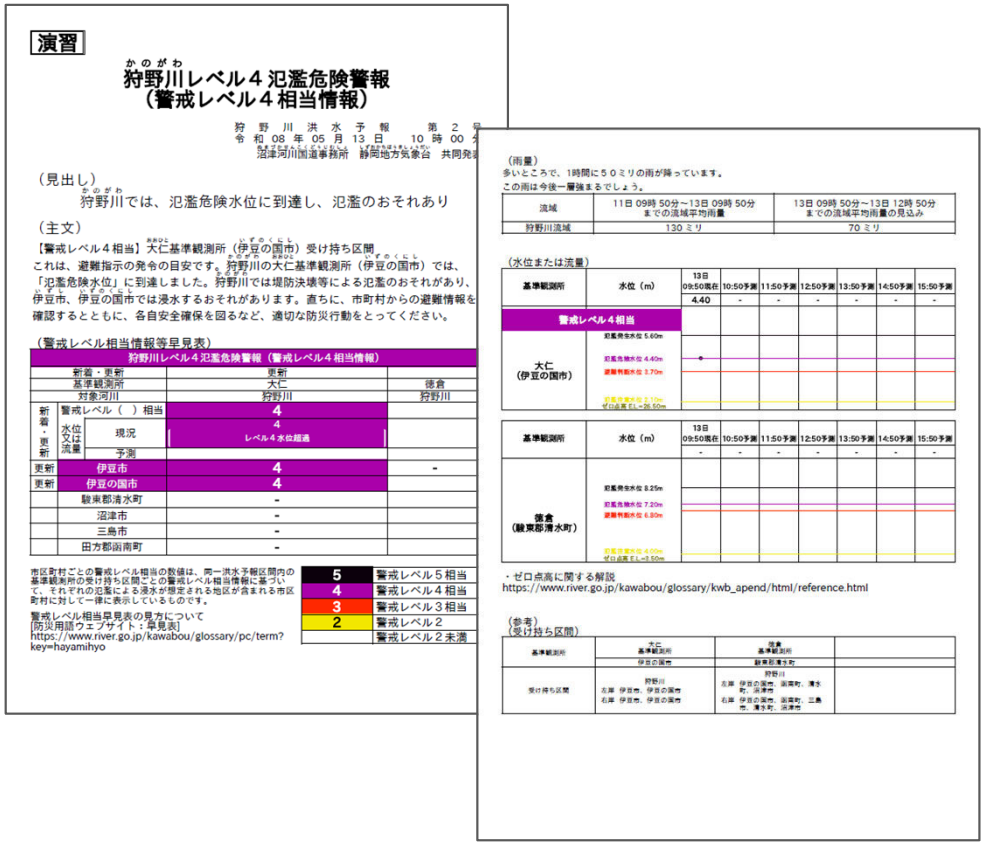
1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報

河川氾濫に関する情報（指定河川洪水予報）



- ✓ 指定河川洪水予報は、河川の増水や氾濫などに対する**水防活動の判断や住民の避難行動の参考とすることを目的**とした予報。
- ✓ **あらかじめ指定した河川**（※１）について、河川管理者（※２）と気象台が共同し、**区間を決めて水位を示した洪水の予報**を行っている。

（※１）国管理河川は、安倍川、大井川、天竜川下流、菊川、狩野川、富士川の６河川。県管理河川は、都田川、太田川・原野谷川、瀬戸川・朝比奈川の３水系５河川。
（※２）県内の洪水予報河川の河川管理者は、国関係機関が静岡河川事務所、浜松河川国道事務所、沼津河川国道事務所、甲府河川国道事務所。静岡県の洪水予報河川の河川管理者は、島田土木事務所、袋井土木事務所、浜松土木事務所がある。



演習

狩野川（かのがわ）レベル４氾濫危険警報
（警戒レベル４相当情報）

狩野川洪水予報　第２号
令和08年05月13日　10時00分
沼津河川国道事務所　静岡地方気象台　共同発表

（見出し）
狩野川（かのがわ）では、氾濫危険水位に到達し、氾濫のおそれあり

（主文）
【警戒レベル４相当】大仁（伊豆の国市）基準観測所（伊豆の国市）受け持ち区間
これは、避難指示の発令の目安です。狩野川の大仁基準観測所（伊豆の国市）では、「氾濫危険水位」に到達しました。狩野川では堤防決壊等による氾濫のおそれがあり、伊豆市、伊豆の国市では浸水するおそれがあります。直ちに、市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

（警戒レベル相当情報等早見表）

狩野川レベル４氾濫危険警報（警戒レベル４相当情報）			
新着・更新		更新	
基準観測所		大仁	徳倉
対象河川		狩野川	狩野川
新着・更新	警戒レベル（　）相当	4	
新着・更新	水位又は流量 現況	4 レベル４水位超過	
新着・更新	水位又は流量 予測		
更新	伊豆市	4	-
更新	伊豆の国市	4	
	駿東郡清水町	-	
	沼津市	-	
	三島市	-	
	田方郡函南町	-	

市区町村ごとの警戒レベル相当の数値は、同一洪水予報区間内の基準観測所の受け持ち区間ごとの警戒レベル相当情報に基づいて、それぞれの氾濫による浸水が想定される地区が含まれる市区町村に対して一律に表示しているものです。

警戒レベル相当早見表の見方について
[防災用語ウェブサイト：早見表]
https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/pc/term?key=hayamihyo

5	警戒レベル５相当
4	警戒レベル４相当
3	警戒レベル３相当
2	警戒レベル２
	警戒レベル２未満

（雨量）
多いところで、1時間に５０ミリの雨が降っています。
この雨は今後一層強まるでしょう。

流域	11日09時50分～13日09時50分までの流域平均雨量	13日09時50分～13日12時50分までの流域平均雨量の見込み
狩野川流域	130ミリ	70ミリ

（水位または流量）

基準観測所	水位（m）	13日09:50現在	10:50予測	11:50予測	12:50予測	13:50予測	14:50予測	15:50予測
		4.40	-	-	-	-	-	-
警戒レベル４相当								
大仁（伊豆の国市）	氾濫発生水位 5.60m 氾濫危険水位 4.40m 避難判断水位 3.70m 氾濫注意水位 2.10m ゼロ点高 El.−26.50m	●						

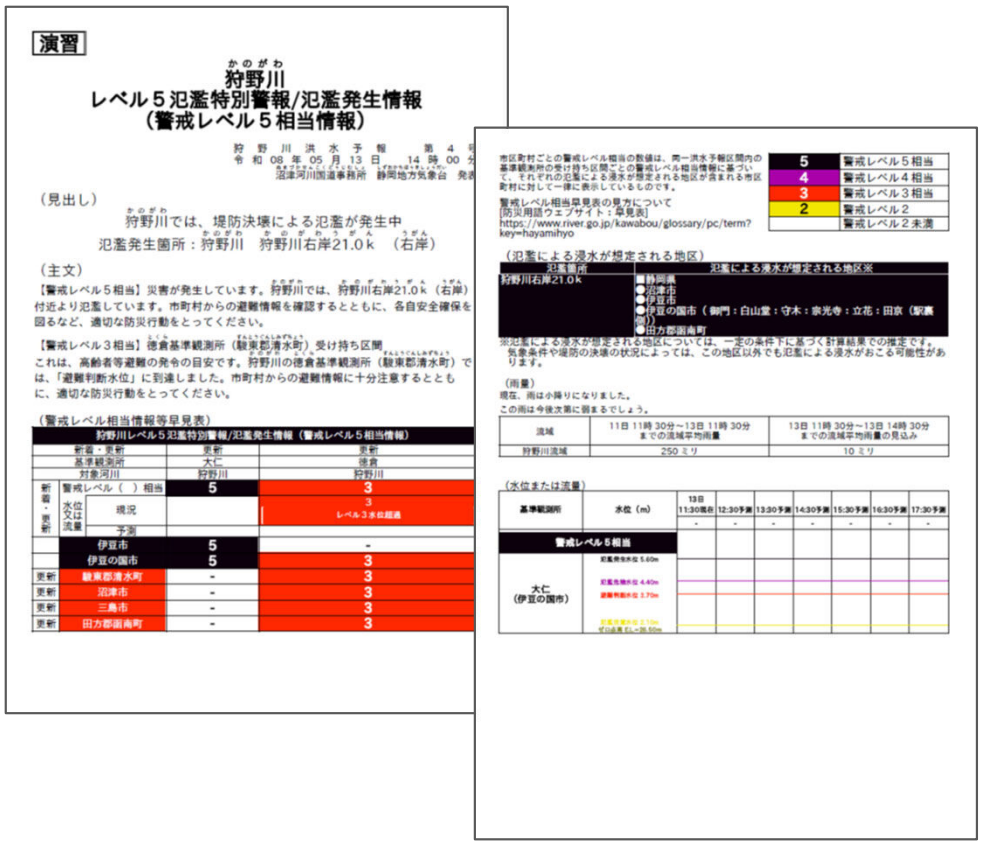
基準観測所	水位（m）	13日09:50現在	10:50予測	11:50予測	12:50予測	13:50予測	14:50予測	15:50予測
		-	-	-	-	-	-	-
徳倉（駿東郡清水町）	氾濫発生水位 8.25m 氾濫危険水位 7.20m 避難判断水位 6.80m 氾濫注意水位 4.00m ゼロ点高 El.−4.50m							

・ゼロ点高に関する解説
https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/kwb_apend/html/reference.html

（参考）
（受け持ち区間）

基準観測所	大仁 基準観測所 伊豆の国市	徳倉 基準観測所 駿東郡清水町	
受け持ち区間	狩野川 右岸 伊豆市、伊豆の国市 左岸 伊豆市、伊豆の国市	狩野川 右岸 伊豆の国市、函南町、清水町、沼津市 左岸 伊豆の国市、函南町、三島市、清水町、沼津市	

レベル４氾濫危険警報の情報文の例



演習

狩野川（かのがわ）
レベル５氾濫特別警報/氾濫発生情報
（警戒レベル５相当情報）

狩野川洪水予報　第４号
令和08年05月13日　14時00分
沼津河川国道事務所　静岡地方気象台　発表

（見出し）
狩野川では、堤防決壊による氾濫が発生中
氾濫発生箇所：狩野川（かのがわ）　狩野川右岸21.0k　（右岸）

（主文）
【警戒レベル５相当】災害が発生しています。狩野川では、狩野川右岸21.0k（右岸）付近より氾濫しています。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとってください。

【警戒レベル３相当】徳倉基準観測所（駿東郡清水町）受け持ち区間
これは、高齢者等避難の発令の目安です。狩野川の徳倉基準観測所（駿東郡清水町）では、「避難判断水位」に到達しました。市町村からの避難情報に十分注意するとともに、適切な防災行動をとってください。

（警戒レベル相当情報等早見表）

狩野川レベル５氾濫特別警報/氾濫発生情報（警戒レベル５相当情報）			
新着・更新		更新	更新
基準観測所		大仁	徳倉
対象河川		狩野川	狩野川
新着・更新	警戒レベル（　）相当	5	3
新着・更新	水位又は流量 現況		3 レベル３水位超過
新着・更新	水位又は流量 予測		
	伊豆市	5	-
	伊豆の国市	5	3
更新	駿東郡清水町	-	3
更新	沼津市	-	3
更新	三島市	-	3
更新	田方郡函南町	-	3

市区町村ごとの警戒レベル相当の数値は、同一洪水予報区間内の基準観測所の受け持ち区間ごとの警戒レベル相当情報に基づいて、それぞれの氾濫による浸水が想定される地区が含まれる市区町村に対して一律に表示しているものです。

警戒レベル相当早見表の見方について
[防災用語ウェブサイト：早見表]
https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/pc/term?key=hayamihyo

5	警戒レベル５相当
4	警戒レベル４相当
3	警戒レベル３相当
2	警戒レベル２
	警戒レベル２未満

（氾濫による浸水が想定される地区）

氾濫発生箇所	氾濫による浸水が想定される地区※
狩野川右岸21.0k	●静岡県 ●沼津市 ●伊豆市 ●伊豆の国市（御門：白山堂：守木：泉光寺：立花：田京（駅裏）） ●田方郡函南町

※氾濫による浸水が想定される地区については、一定の条件下に基づく計算結果での推定です。気象条件や堤防の決壊の状況によっては、この地区以外でも氾濫による浸水がおこる可能性があります。

（雨量）
現在、雨は小降りになりました。
この雨は今後次第に弱まるでしょう。

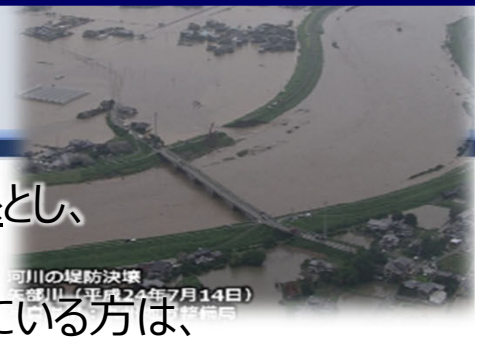
流域	11日11時30分～13日11時30分までの流域平均雨量	13日11時30分～13日14時30分までの流域平均雨量の見込み
狩野川流域	250ミリ	10ミリ

（水位または流量）

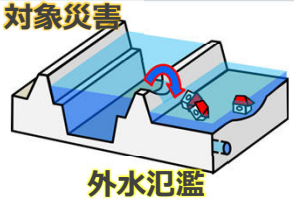
基準観測所	水位（m）	13日11:30現在	12:30予測	13:30予測	14:30予測	15:30予測	16:30予測	17:30予測
		-	-	-	-	-	-	-
警戒レベル５相当								
大仁（伊豆の国市）	氾濫発生水位 5.60m 氾濫危険水位 4.40m 避難判断水位 3.70m 氾濫注意水位 2.10m ゼロ点高 El.−26.50m							

レベル５氾濫特別警報／氾濫発生情報の情報文の例

河川氾濫に関する情報



対象災害



- ✓ 社会的な影響が大きい河川である洪水予報河川の**外水氾濫を対象**とし、**河川ごとに指定河川洪水予報として発表**
- ✓ 該当河川の**洪水浸水想定区域など**、浸水被害のおそれのある場所にいる方は、**警戒レベル４までに必ず避難**



発表基準・タイミング

河川管理者と気象台から発表される
防災気象情報

市町から発令される
避難情報



住民がとるべき行動

・**氾濫が発生又は切迫したとき**
・**氾濫発生水位（レベル５水位）**
に到達したとき

レベル５氾濫
特別警報
【警戒レベル５相当情報】

警戒レベル５
緊急安全確保
※必ず発令される情報ではない

ただちに安全確保の行動を
自宅又は近隣の少しでも高い場所に移動



＜警戒レベル４までに危険な場所から かならず避難！＞

氾濫危険水位（レベル４水位）
に到達したとき　又は
到達が見込まれさらに水位上昇するとき　など

レベル４氾濫
危険警報
【警戒レベル４相当情報】

警戒レベル４
避難指示

大河川の洪水浸水想定区域など、**河川氾濫による浸水被害のおそれのある場所にいる者**

全員安全な場所に避難



避難判断水位（レベル３水位）
に到達しさらに水位上昇するとき
など

レベル３氾濫
警報
【警戒レベル３相当情報】

警戒レベル３
高齢者等避難

避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など



氾濫注意水位（レベル２水位）
に到達しさらに水位上昇するとき
など

レベル２氾濫
注意報

避難行動を確認
（避難場所やルート、時期など）



５日先までに**警報級の現象（大雨）が予想される場合**に「高」「中」の２段階で発表

警戒レベル１
早期注意情報
（警報級の可能性）

災害への心構えを高める



大雨に関する情報



- ✓ 洪水予報河川以外（水位周知河川・その他河川）の外水氾濫については、内水氾濫と併せて**市町ごとに大雨に関する情報として発表**
- ✓ **洪水又は内水氾濫の浸水想定区域など**にいる方は、**警戒レベル４までに必ず避難**



気象台から発表される
防災気象情報



市町から発令される
避難情報

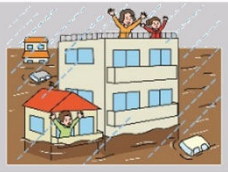


住民がとるべき行動

レベル５大雨特別警報
【警戒レベル５相当情報】

警戒レベル５
緊急安全確保
※必ず発令される情報ではない

ただちに　安全確保の行動を
自宅又は近隣の少しでも高い場所に移動



＜警戒レベル４までに危険な場所から　かならず避難！＞

レベル４大雨危険警報
【警戒レベル４相当情報】

警戒レベル４
避難指示

雨水出水浸水想定区域、中小河川の洪水浸水想定区域など、**浸水被害のおそれのある場所にいる者**

全員
安全な場所に避難



レベル３大雨警報
【警戒レベル３相当情報】

警戒レベル３
高齢者等避難

避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など



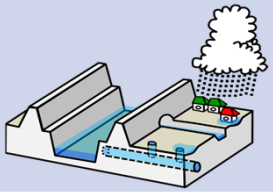
レベル２大雨注意報

避難行動を確認
（避難場所やルート、時期など）



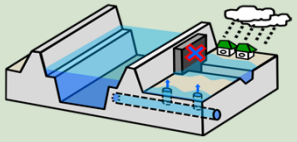
対象災害

氾濫型の内水氾濫



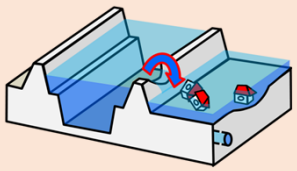
- ✓短時間強雨等により雨水の排水能力が追いつかず、発生する浸水。
- ✓河川周辺地域とは異なる場所でも発生する。

湛水型の内水氾濫



- ✓河川周辺の雨水が河川の水位が高くなったため排水できずに発生。
- ✓発生地域は堤防の高い河川の周辺に限定される。

洪水予報河川以外の外水氾濫



- ✓河川の水位が上昇し、堤防を越えたり破堤するなどして堤防から水があふれ出す。

目次

1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報

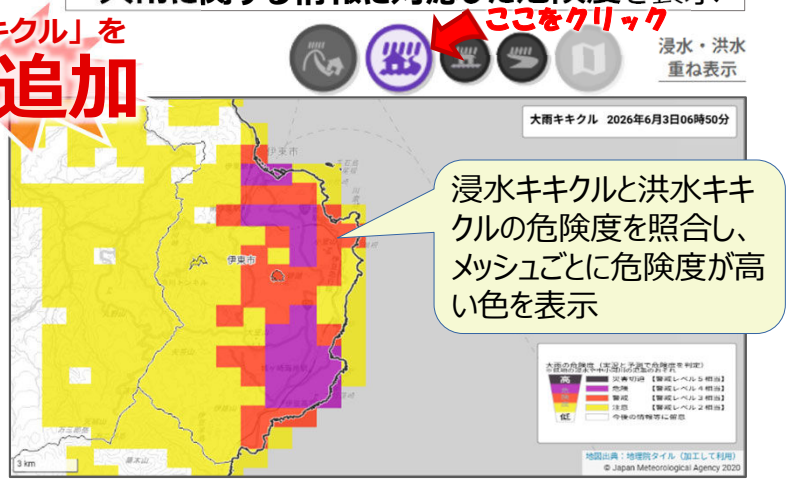


大雨に関する情報を捕捉するキキクル

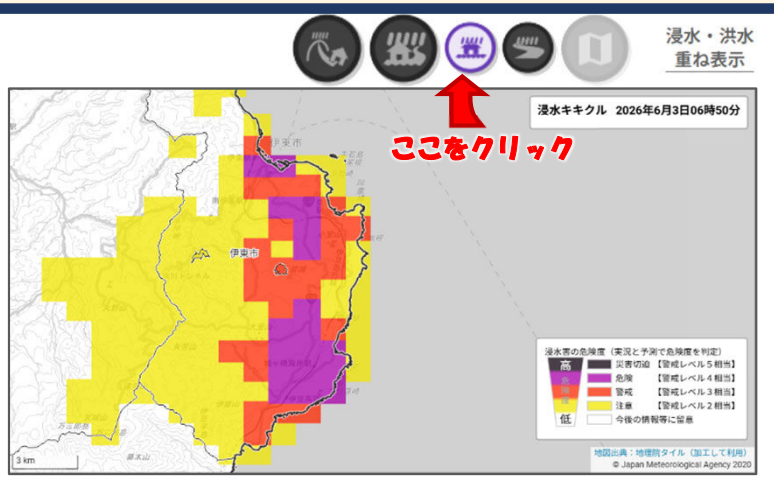
- 【新規】大雨に関する情報に対応する危険度を把握することができる**「大雨キキクル」を新規追加**
- 【新規】**防災担当者向け**に河川の外水氾濫と内水氾濫のどちらの危険度が高まっているのか一目で分かるよう、**浸水キキクルと洪水キキクルを重ねあわせた表示も新規追加**
- 洪水キキクルと浸水キキクルにより、引き続き洪水災害及び浸水害それぞれの危険度を個別に確認することが可能

大雨に関する情報に対応した危険度を表示

「大雨キキクル」を**新規追加**



大雨キキクル



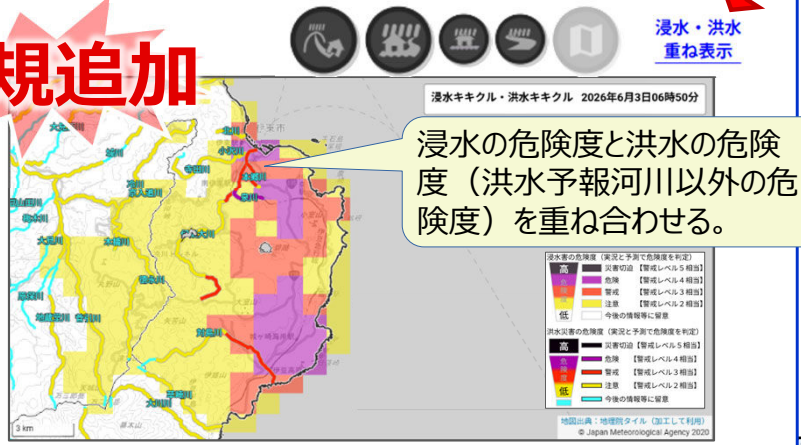
浸水キキクル（浸水害発生の危険度）

切替

防災担当者向け

浸水キキクルに洪水キキクルを重ね合わせた表示

新規追加



浸水・洪水 重ね表示

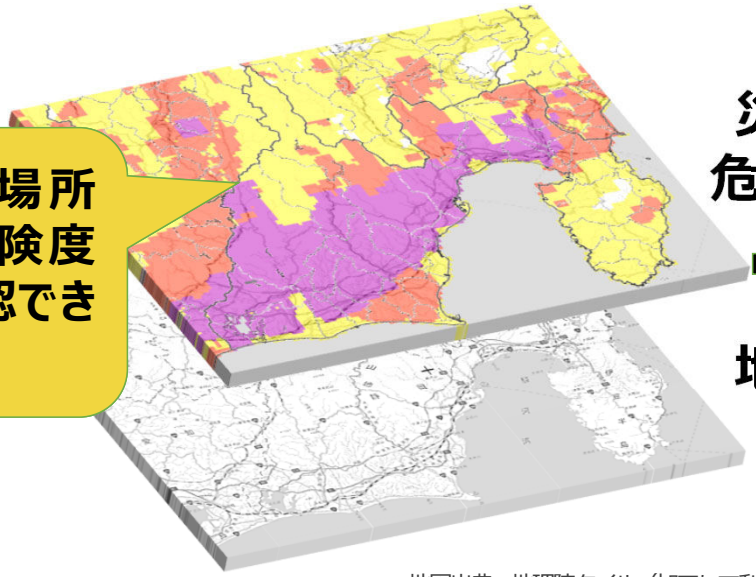


洪水キキクル（洪水災害発生の危険度）

「キキクル」ってなに？

雨による災害の危険度を地図上にリアルタイム表示

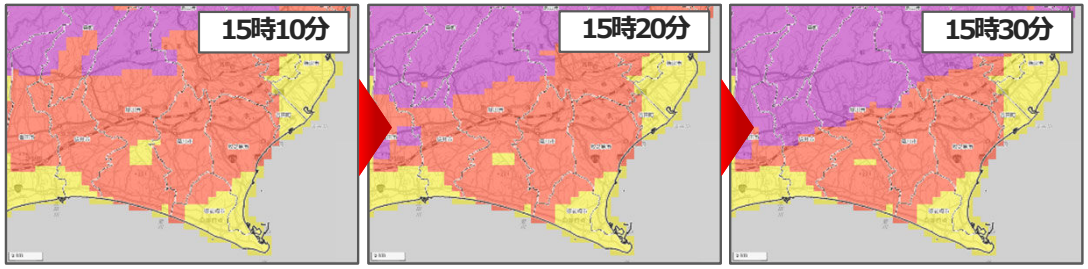
自分がいる場所の災害の危険度を地図で確認できます。



災害危険度 ＋ 地図

地図出典：地理院タイル（加工して利用）

雨による災害の危険度が10分ごとに更新されます



※ 常に最新の情報を確認してください。

土砂災害・浸水害・洪水害の3種類



土砂キキクル

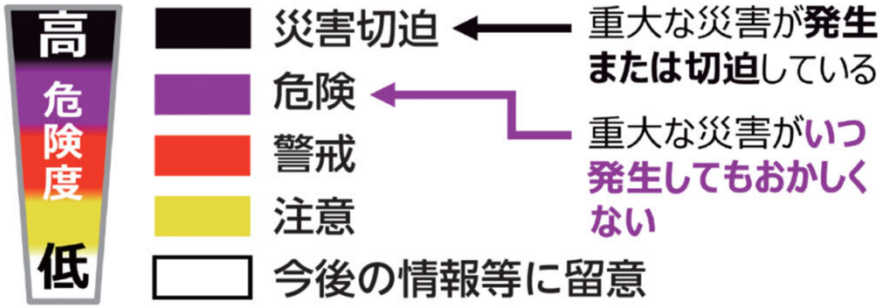


浸水キキクル



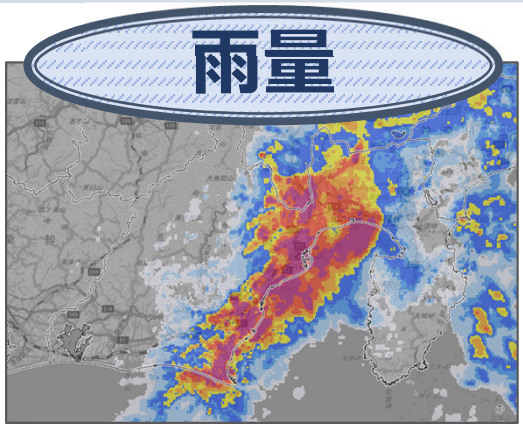
洪水キキクル

危険度を5段階に色分けして表示



※洪水キキクルの「今後の情報等に留意」は水色表示となっています。

災害発生の危険度の高まりを評価する仕組み



雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト）

大雨の降っている場所は雨雲の動きなどで把握可能

しかし、**雨の降っている場所と災害が発生する場所・時間とは、必ずしも一致しない。**





気象庁は、**災害が発生する危険度の高まりを視覚的に確認**できるよう**キキクル**を提供

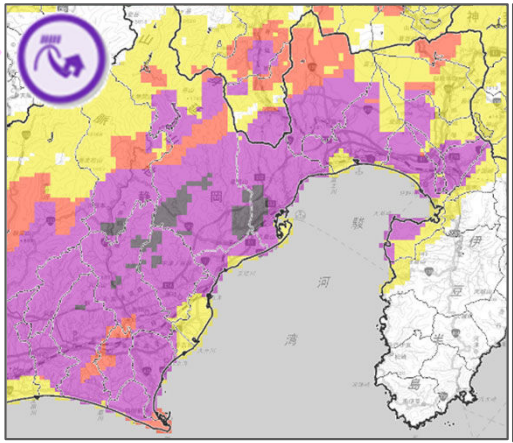




土砂災害

土砂キキクル

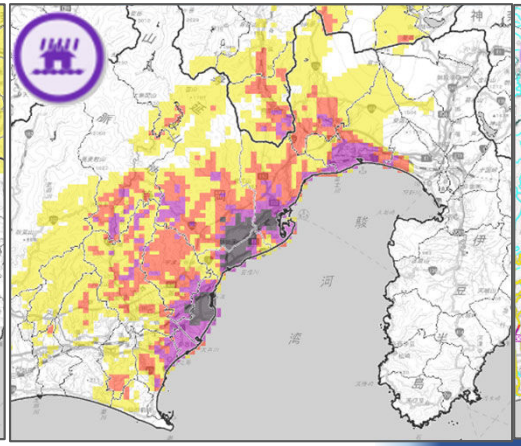
土砂災害発生の危険度の高まりを把握



浸水害

浸水キキクル

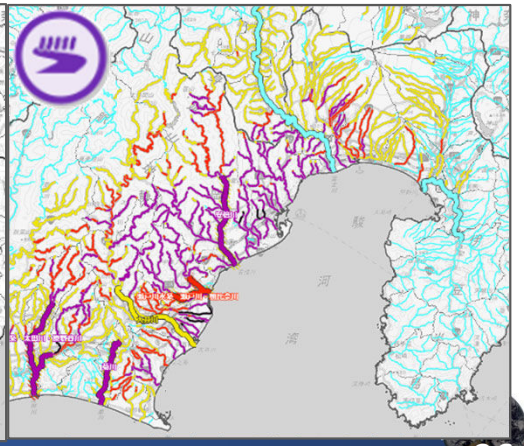
浸水害の危険度の高まりを把握



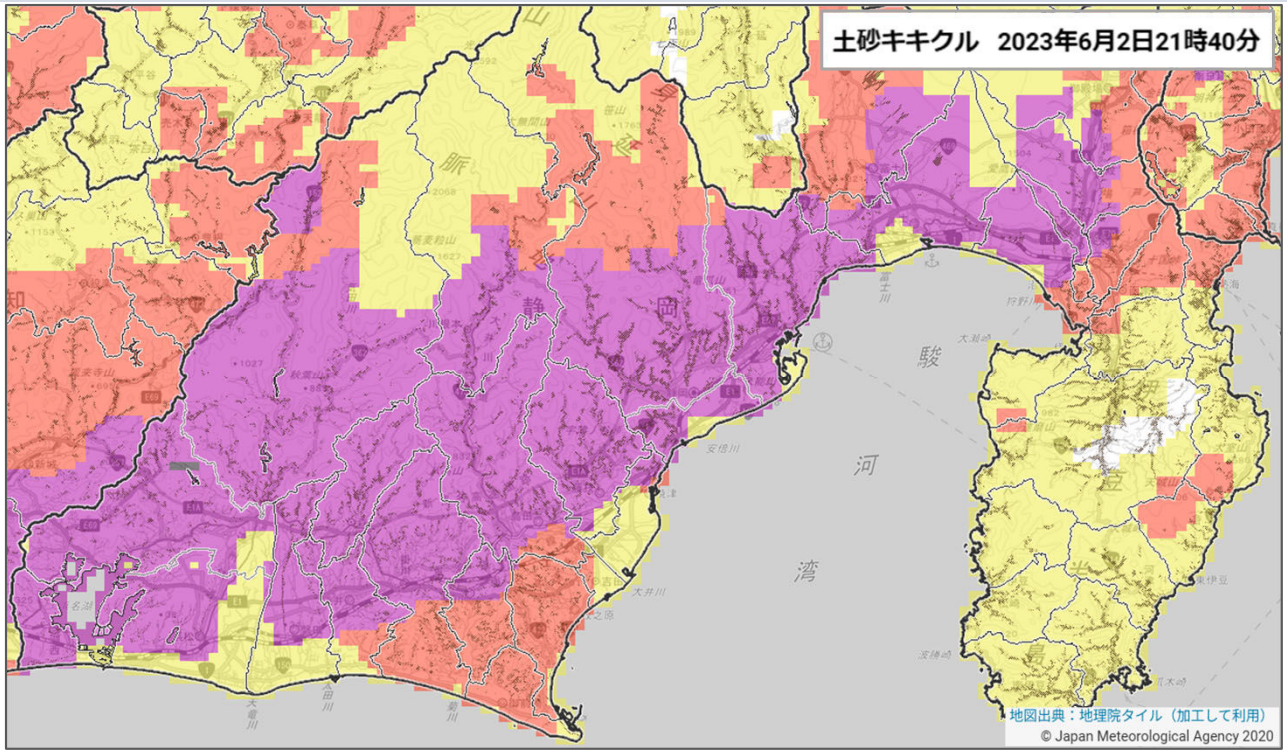
洪水災害

洪水キキクル

洪水災害発生の危険度の高まりを把握



土砂キキクル

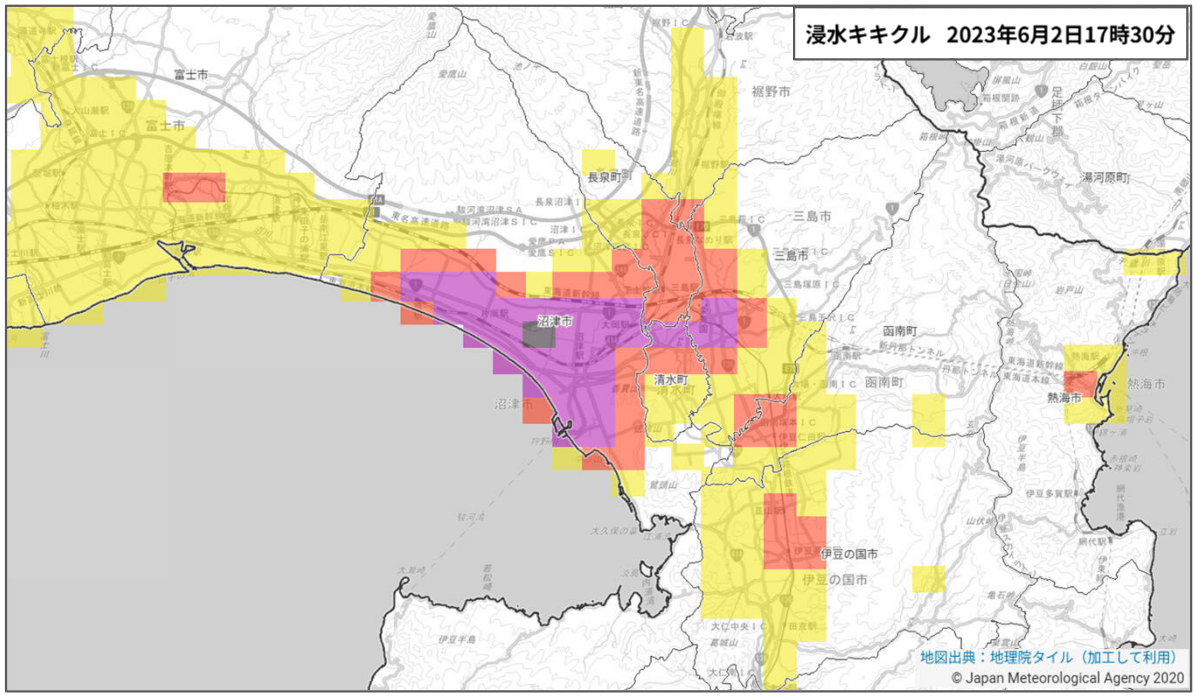


＜土砂キキクル＞
更新間隔：10分更新
予測時間：**6時間先**までの危険度を予測
格子間隔：1kmメッシュ



色が持つ意味	相当する警戒レベル	住民等の行動の例
災害切迫	警戒レベル５相当	土砂災害が切迫、すでに発生している可能性が高い状況 **命の危険　直ちに身の安全確保！**（立ち退き避難がかえって危険な場合）
危険	警戒レベル４相当	土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況 ⇒ **土砂災害警戒区域等の外へ避難する** （市町は**避難指示**を検討）
警戒	警戒レベル３相当	土砂災害への警戒が必要な状況 ⇒ **高齢者等は土砂災害警戒区域等の外へ避難する** （市町は**高齢者等避難**を検討）

浸水キキクル



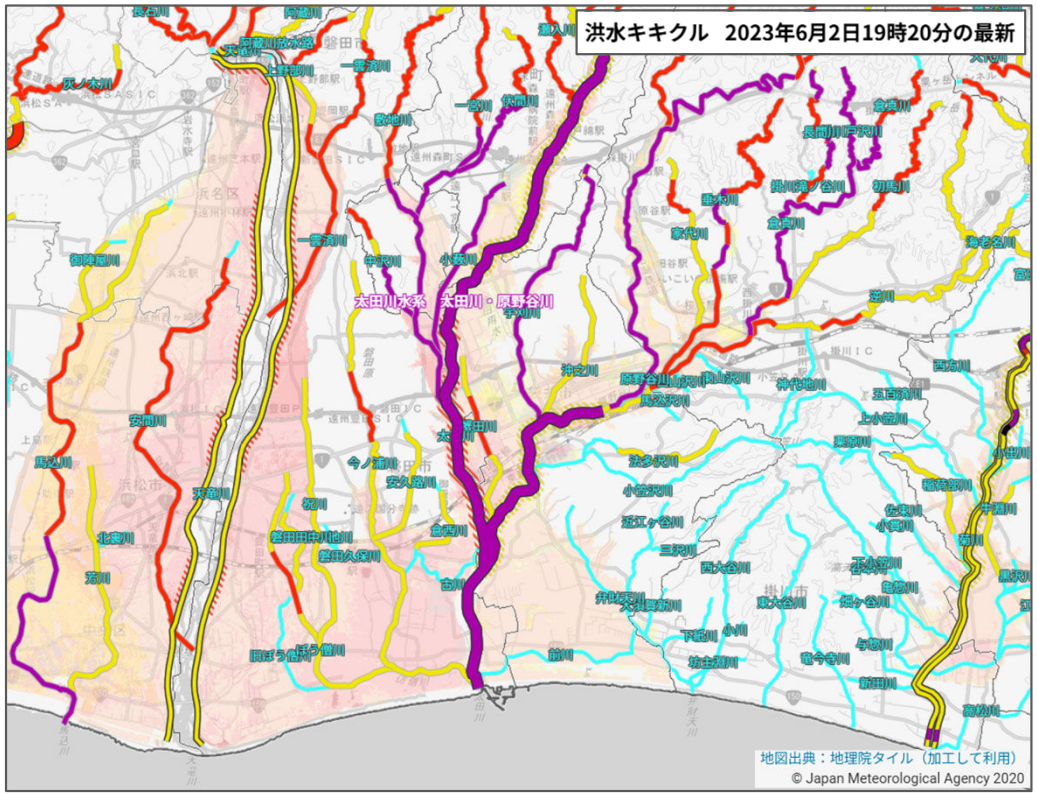
＜浸水キキクル＞
更新間隔：10分更新
予測時間：**１時間先**までの危険度を予測
格子間隔：1kmメッシュ

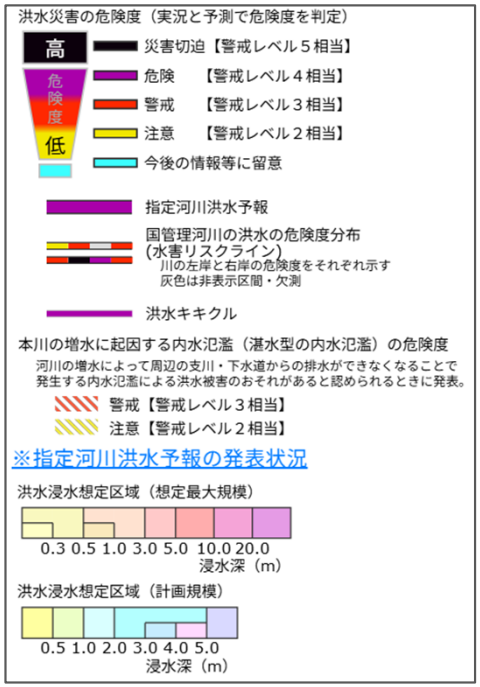
浸水害の危険度（実況と予測で危険度を判定）

高	災害切迫	【警戒レベル５相当】
危険度	危険	【警戒レベル４相当】
	警戒	【警戒レベル３相当】
	注意	【警戒レベル２相当】
低	今後の情報等に留意	

色が持つ意味	相当する警戒レベル	住民等の行動の例
災害切迫	**警戒レベル５相当**	重大な浸水害が切迫。浸水害がすでに発生している可能性が高い状況 ⇒ **命の危険　直ちに身の安全確保！**（立ち退き避難がかえって危険な場合）
危険	**警戒レベル４相当**	道路が一面冠水し、側溝やマンホールの場所が分からなくなるおそれがある。周囲より低い場所にある多くの家屋が、床上まで水に浸かるおそれがある。 ⇒ 周囲の状況を確認し、各自の判断で、**屋内の浸水が及ばない階に移動**する
警戒	**警戒レベル３相当**	側溝や下水が溢れ、道路がいつ冠水してもおかしくない。周囲より低い場所にある家屋が、床上まで水に浸かるおそれがある。 ⇒ **安全確保行動をとる準備**が整い次第、早めの行動をとる。高齢者等は速やかに安全確保行動をとる

洪水キキクル





＜洪水キキクル＞

更新間隔：10分更新

予測時間：**３時間先**までの危険度を予測（格子間隔）

国管理河川：水害リスクライン（河川の右岸と左岸を別として概ね200mメッシュ）

その他河川：河川の流路上（概ね１kmメッシュ）

色が持つ意味	相当する警戒レベル	住民等の行動の例
災害切迫	**警戒レベル５相当**	重大な洪水災害が切迫、すでに発生している可能性が高い状況 ⇒ **命の危険　直ちに身の安全確保！**（立ち退き避難がかえって危険な場合）
危険	**警戒レベル４相当**	今後河川が氾濫し、重大な洪水災害が発生する可能性が高い状況 ⇒ **水位が一定の水位を超えている場合には、安全な場所へ避難** **避難開始**（市町は**避難指示**を検討）
警戒	**警戒レベル３相当**	洪水災害への警戒が必要な状況 ⇒ **高齢者等は避難開始**（市町は**高齢者等避難**を検討）

キキクルを使って危険度の高まりを見逃さない

パソコン用ページ



スマホ用ページ



目次

1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報



高潮に関する情報


平成11年台風第18号による高潮
（北九州市）画像提供 上原正樹氏

point

- ✓ **レベル５高潮特別警報**は、**氾濫が発生または切迫している場合**に発表
- ✓ レベル４高潮危険警報、レベル３高潮警報、レベル２高潮注意報は、避難にかかる時間を確保するため、浸水被害のおそれがある状況から**リードタイムをとって発表**
- ✓ **高潮浸水想定区域など**高潮による浸水被害のおそれのある場所にいる方は、**警戒レベル４**までに避難



発表基準・タイミング	気象台から発表される防災気象情報	市町から発令される避難情報	住民がとるべき行動
レベル５潮位基準に到達することが予想される場合	**レベル５高潮特別警報**【警戒レベル５相当情報】	警戒レベル５ **緊急安全確保** ※必ず発令される情報ではない	**ただちに安全確保の行動を** 自宅又は近隣の少しでも高い場所に移動
レベル４潮位基準におおむね**６時間先まで**に到達することが予想される場合	**レベル４高潮危険警報**【警戒レベル４相当情報】	警戒レベル４ **避難指示**	高潮浸水想定区域など、高潮による浸水被害のおそれのある場所にいる者：**全員安全な場所に避難**
レベル４潮位基準におおむね**12時間先まで**に到達することが予想される場合	**レベル３高潮警報**【警戒レベル３相当情報】	警戒レベル３ **高齢者等避難**	高潮浸水想定区域など、高潮による浸水被害のおそれのある場所にいる者：避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
レベル４潮位基準におおむね**18時間先まで**に到達することが予想される場合	**レベル２高潮注意報**		避難行動を確認（避難場所やルート、時期など）
５日先までに**レベル４相当の現象（高潮）が予想される場合**に「高」「中」の２段階で発表	警戒レベル１ **早期注意情報（警報級の可能性）**		災害への心構えを高める

＜警戒レベル４までに危険な場所から　かならず避難！＞

目次

1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報



早期注意情報(警報級の可能性)

- 「早期注意情報（警報級の可能性）」とは、大雨、土砂災害、雪、風、波、潮位の６つの現象を対象に、命に危険が及ぶような警報級の現象が、5日先までに予想される場合、[高]又は[中]の２段階でその可能性を予測する情報
- **大雨、土砂災害、高潮**に関して[高]又は[中]が予想されている場合は、災害への心構えを高める必要がある**警戒レベル１**

気象庁 Japan Meteorological Agency　HOME　MAP　早期注意情報　静岡県　市町村選択　GPS　UPDATE　キーワード検索

全国　静岡県の早期注意情報

静岡県の早期注意情報（警報級の可能性）

2026年06月02日05時　静岡地方気象台　発表

中部では、３日までの期間内に、大雨、土砂災害、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。
伊豆では、３日までの期間内に、大雨、土砂災害、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。
東部では、３日夕方までの期間内に、大雨、土砂災害警報を発表する可能性が高い。また、３日までの期間内に、暴風、波浪警報を発表する可能性がある。
西部では、３日までの期間内に、大雨、土砂災害、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

静岡県中部	2日			3日				4日		5日	6日
警報級の可能性	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24		
大雨	-	-	-	[高]	[高]	[中]	-	-	-	-	-
土砂災害	-	-	-	[高]	[高]	[高]	-	-	-		
暴風(雪)	-	-	[中]	[高]	[高]	[高]	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	[高]	[高]	[高]	[中]	-	-	-	-
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

［高］：警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況です。明日までの警報級の可能性が［高］とされているときは、危険度が高まる詳細な時間帯を時系列情報（明日までの警報等の見通し）で確認してください。
［中］：［高］ほど可能性は高くありませんが、命に危険を及ぼすような警報級の現象となりうることを表しています。明日までの警報級の可能性が［中］とされているときは、深夜などの警報発表も想定して心構えを高めてください。

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

- 令和８年５月29日から**新たに「時系列情報（明日までの警報等の見通し）」を提供開始。**
- 時系列情報とは、警戒レベル相当情報の発表に先立って、**翌日までの３時間ごとまたは日ごとに、各気象要素の見通しを二次細分区単位※で発表する予測情報。**
- 防災体制の検討など事前の備えのために、主に現象が発生する**前日から数時間前の利活用**を想定

時系列情報の例（2026年6月2日05時発表の浜松市南部の情報）

浜松市南部の時系列情報（明日までの警報等の見通し）

2026年06月02日05時00分発表

浜松市南部	地域	2日 06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	3日 00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	4日	備考・関連する現象
１時間最大雨量 (mm)			10	10	5	15	15	30	50	50	40	0	0	0	0		
２４時間最大雨量 (mm)			200					300									
大雨																	
土砂災害																	
暴風 (m/s)	陸上		7	7	8	10	12	20	20	20	20	20	12	12	12		
	海上		8	10	15	17	20	25	30	30	30	25	20	15	15		
６時間最大降雪量 (cm)	山地		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	平地		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
２４時間最大降雪量 (cm)	山地		0					0									
	平地		0					0									
雪	山地																
	平地																
波浪 (m)			2	2	2.5	3	3	5	6	8	8	8	6	5	4		うねり
高潮 潮位 (m)			-0.1	-0.5	0.3	0.4	0.3	0.2	0.9	1.0	0.6	-0.2	0.3	0.5	0.4		
雷																	竜巻
融雪																	
濃霧	陸上																
	海上																
着氷																	
着雪																	
乾燥 実効湿度 (%)																	
乾燥 最小湿度 (%)																	
なだれ																	
低温																	
霜																	

※　市町村単位を原則としていますが、一部市町村では分割して区域を設定。県内では、静岡市及び浜松市が北部と南部に分割している。

凡例

- 特別警報基準を超えると予想される時間帯
- 危険警報基準を超えると予想される時間帯（土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性がある時間帯）
- 警報基準を超えると予想される時間帯（土砂災害、高潮については、警報発表の可能性がある時間帯）
- 注意報基準を超えると予想される時間帯（高潮については、注意報発表の可能性がある時間帯）

- 警報・注意報の発表に関わらず、時系列情報の対象とする全要素※について、翌日までの３時間毎または日毎の気象状況の見通しを、**毎日４回（05時、11時、17時、23時）提供**
  ※対象要素：大雨、土砂災害、風、波、高潮、雷、乾燥、大雪、融雪、濃霧、着氷、着雪、なだれ、低温、霜
  （下線部の要素は日毎の見通しを提示）
- 気象庁ホームページでは常時表示、定期的に更新（上記の４回）
- 原則、最新の警報・注意報の発表状況にあわせて**その都度内容を修正・変更する運用は行いません。**
- 定期的な更新以外にも、当初の想定から今後の見通しが大きく変わった場合などには、必要に応じて臨時に修正情報を発表（気象庁ホームページの時系列情報も更新）

時系列情報の活用のイメージ

時系列情報

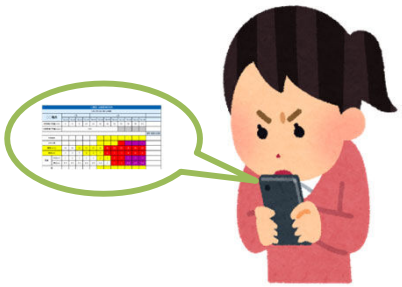
- 警報・注意報の発表の有無に関わらず、明日までの気象の見通しを提供

➢ 地域防災計画やタイムライン等と照らしながら、この先に起こり得る事象を見越した**事前の備えや体制準備に活用**



- ○時間先にレベル4相当に達するかも
- 計画と照らして時点毎の対応を確認
- 事前に関係者に体制の予告をしておこう

➢ ハザードマップやマイタイムラインと照らしながら、この先に起こり得る事象を見越した**事前の備えや避難準備等に活用**



- ○時間先にレベル4相当に達するかも
- マイタイムラインでこの後の行動を確認しておこう



警報・注意報

- 最新の気象状況・予測をもとに、個々の気象現象毎に、その発表基準に則って速やかに通知

➢ 地域防災計画やタイムラインで定められた基準に即した災害対応等を迅速に実施できるよう、**対応のトリガー情報として活用**



➢ 警報・注意報をトリガーに、自治体からの避難情報や周辺状況も鑑みて、**避難等の災害対応を実施**



気象警報・注意報を補足する情報

- これまで、気象警報・注意報を補足する情報等として伝えてきた様々な気象情報を、**「気象防災速報」と「気象解説情報」の大きく２つのカテゴリーに分類**して発表。
- 線状降水帯の発生や、記録的な短時間大雨など、顕著現象が発生または発生しつつある場合にその旨を、**「気象防災速報」として速報的に伝える**。

気象防災速報

⇒ **極端な現象を速報的に伝える情報**

変更前	変更後（令和８年５月29日から）
記録的短時間大雨情報	気象防災速報（記録的短時間大雨）
顕著な大雨に関する気象情報	気象防災速報（線状降水帯発生）
	気象防災速報（線状降水帯直前予測）　新規
	※ 早ければ線状降水帯が発生する２～３時前に予測して発表(R8.5.29運用開始)
顕著な大雪に関する気象情報	気象防災速報（短時間大雪）
竜巻注意情報	気象防災速報（竜巻注意/竜巻目撃）

気象解説情報

⇒ **現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報**

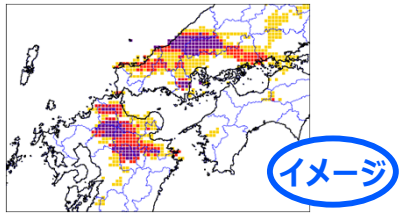
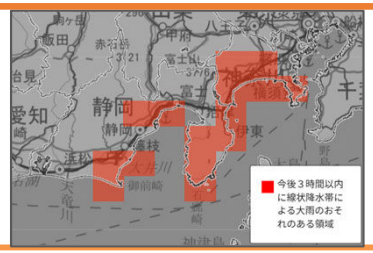
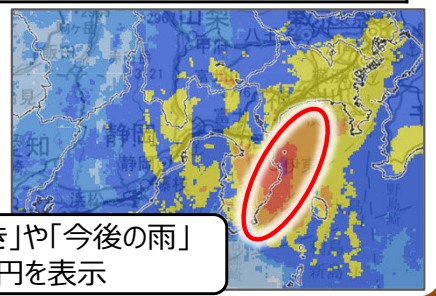
変更前	変更後（令和８年５月29日から）
線状降水帯半日前予測を記載した全般/地方/府県気象情報	気象解説情報（線状降水帯半日前予測）
全般台風情報	気象解説情報（台風第○号）
大雨に関する全般/地方/府県気象情報	気象解説情報（大雨）

「気象防災速報（線状降水帯直前予測・発生）」関係

線状降水帯の予測精度向上に向けた取組（情報の改善）

- 気象観測及び気象予測の強化により、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施
  - **令和８年から、２～３時間前**を目標にした予測情報を提供開始
  - **令和11年**から、半日程度前に線状降水帯による大雨の可能性が高い**市町村**を把握できる格子形式の分布図を提供予定
- 情報のリードタイムを伸ばし、対象地域を絞り込むことで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげる

令和８年５月29日から提供開始

	半日前予測 半日程度前からの呼びかけ	直前予測 確度の高い直前の予測	発生情報
文章情報	令和４年：地方単位で予測 令和６年：**府県単位**で発生の半日程度前に予測 静岡県では、〇〇から〇〇にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。	**令和８年提供開始** 静岡県西部など一次細分区域単位で**2～3時間前**を目標に予測 静岡県伊豆では、**今後３時間以内に**線状降水帯が発生し、非常に激しい雨が同じ場所で降り続く可能性が高まっています。命に危険が及ぶ災害の危険度が非常に高まるおそれがあります。	令和３年：静岡県西部など一次細分区単位で線状降水帯の発生をお知らせ ＋追加 令和５年：最大**30分**程度前倒し 静岡県伊豆では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及ぶ災害発生の危険度が急激に高まっています。
図情報	予定 令和11年：**線状降水帯発生による大雨の可能性が高い市町村**を把握できる格子形式の分布図を表示  ※ 従前の計画通り令和11年に提供開始予定。令和12年度運用開始予定の次期静止気象衛星により更なる予測精度向上を目指す。	**令和８年提供開始** **線状降水帯となり、災害をもたらす大雨のおそれがある大まかな領域**を**2～3時間前**を目標に図情報で表示 	令和３年：線状降水帯の雨域を楕円で表示 最大30分程度前倒して解析した結果も楕円で表示（令和5年～） 

「気象防災速報（線状降水帯直前予測・発生）」関係

線状降水帯に関する情報の位置付け

線状降水帯発生の
可能性あり

～半日程度前

線状降水帯となる
可能性が高まる

～３時間前

30分前
～現在

線状降水帯発生

時間

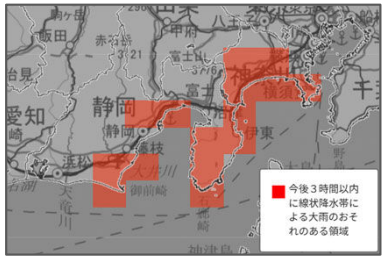
線状降水帯に関する情報

住民に求められる行動

気象解説情報（線状降水帯半日前予測）※
内容：線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ

→ 大雨に対する心構えを一段高め、避難準備等、災害に備える

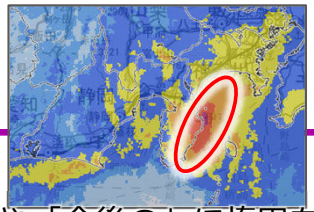
気象防災速報（線状降水帯直前予測）※
内容：線状降水帯となる危険性が高まった際に、
発生の２～３時間前を目標にお知らせ



線状降水帯予測マップ

→ 周辺状況や自治体の避難情報等もふまえ、避難など適切な防災行動をとる

気象防災速報（線状降水帯発生）※
内容：線状降水帯の発生をお知らせ


「雨雲の動き」や「今後の」に楕円を表示

→ 自治体からの避難情報や周辺状況を確認し、速やかに安全確保

段階的に発表される防災気象情報

- 気象庁又は気象台は、現象の発生前から警戒レベル相当情報、防災気象速報などの各種防災気象情報を**段階的に発表**
- これを受け、防災関係機関は**防災気象情報を防災対応の判断に活用**することが重要
  - 早期注意情報や時系列情報等は、**心構えを高め、事前の体制確保の検討**に活用
  - キキクルや気象防災速報は、**避難の判断や後押し**に活用



早期注意情報（警報級の可能性）

気象解説情報

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

警戒レベル相当情報・
その他の注意報・警報・特別警報

キキクル

気象防災速報

重要！

段階に応じた適切な防災対応を取るため、この図を参考に、
現象発生までの時間に応じた適切な防災気象情報を利用しましょう

特に、時系列情報は市町ごとに警報等の今後の発表の見通しが示されますが、基本的に定時発表の情報であり、随時更新は行わないため、現在発表されている注意報や警報などと整合が取れていない場合があります。大雨のとき、または大雨が予想される時間帯が差し迫っているときは、警戒レベル相当情報やキキクル、気象防災速報を利用しましょう。

これだけはお伝えしたいこと

○ どう変わった？

- 防災気象情報が**警戒レベルごとに情報名称が整理**され、名称の頭に**レベル○（２～５）が付く**ようになりました。
- 各種気象情報は「**気象防災速報**」と「**気象解説情報**」の２つのカテゴリーに分類し、情報名称を改めました。
- 線状降水帯が発生する２～３時間前を目標に発表する「**気象防災速報（線状降水帯直前予測）**」を新たに提供開始しました。

○ 今後の見通しを立てるために

警戒レベル１の「**早期注意情報（警報級の可能性）**」と、新たに提供開始した「**時系列情報**」を併せて活用してください。

○ 雨雲が接近または大雨のときは

新たな「**キキクル**」や「**気象防災速報**」などを使って防災対応に活用してください。

目次

1. 防災気象情報の変更・改善の概要
2. 警戒レベルと住民がとるべき行動
3. 土砂災害に関する情報
4. 河川氾濫及び大雨に関する情報
5. 新たな情報に対応したキキクル
6. 高潮に関する情報
7. その他の防災気象情報
8. 新たな防災気象情報の周知・広報

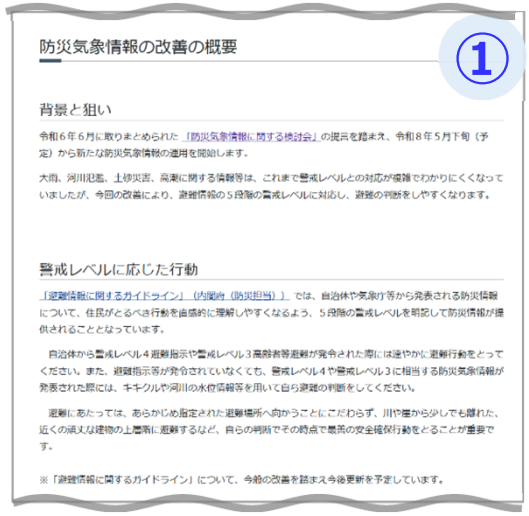


広報資料等を入手できる「特設サイト」の公開

- 新たな防災気象情報についての**広報資料等を入手できる「特設サイト」を公開**しました。
- 住民の方からの照会対応や周知広報などに御活用ください※。

※　防災気象情報の運用開始後も、特設サイトは当面の間、存続する予定です。





【特設サイトの構成】

①防災気象情報の改善の概要
②よくある質問（FAQ）
③広報資料等（チラシ・リーフレット等）
④広報用動画
⑤情報改善の詳しい説明資料（パワーポイント資料等）

※資料は順次充実していきます。



「新たな防災気象情報」の特設サイト
URL:https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/keiho-update2026/index.html

周知・広報用のチラシ・リーフレット

- 気象庁が新たな防災気象情報についての**チラシ・リーフレットを作成し、特設サイトに掲載**しました。

防災計画やマニュアルを有する組織向けのチラシ（A4・両面）

※特に組織に見てもらいたいものですが、住民等への周知にも利用可能です。

- 防災気象情報をトリガーに行動する様々な組織向け（学校・企業・施設・団体など）に、**防災計画・マニュアルの点検・見直しを促す**ことを狙い変更点を強調して作成しました。
- **印刷・配布がしやすい**ようA4・両面のチラシ形式としました。2ページとコンパクトにまとまっているので、**メール送付**にも適しています。
- パワーポイント形式のファイルをもとに、**自治体で加工**することも可能です。





リーフレット

一般向け（A4・3つ折り）



子ども向け（A4・２つ折り）



- 地域住民・子ども向けに、**防災気象情報の基本的な内容**を中心に構成しました。子ども向けには、災害や避難行動をイメージしてもらえるようなイラストを用いています。
- 新たな防災気象情報の運用開始後も継続的に利用することを想定しており、**変更内容は強調していません**。

※このほか、障害のある方にも配慮した広報資料を今後作成予定

広報用動画を公開しました

- スマートフォン等のユーザー向けに**縦型のショート動画**を気象庁HPで公開しました！
- **学習用ワークシートもある動画**（制作：日本気象協会、協力：気象庁）を日本気象協会HPで公開しました！

☆ 気象庁HPで公開の縦型ショート動画（@気象庁知識解説YouTubeチャンネル）

広瀬気象予報士とはれるん（気象庁マスコットキャラクター）が出演・解説するスマートフォン等に対応した縦型のショート動画です。

移動中や待ち時間などの隙間時間でもストレスなく視聴でき、直感的に内容が伝わりやすいため、新たな防災気象情報を短時間で簡潔に知りたい方に向いています。

① 進化した大雨情報の使い方をわかりやすく解説！レベルと色に気を付けてね（61秒）
② 線状降水帯に早めに気づける！気象防災速報で早めの避難（58秒）
③ 今とるべき行動は？氾濫の危険度をレベルで把握して早めの避難（60秒）
④ 今降っている雨はどのぐらい危険な雨？警戒レベルと取るべき行動を解説（64秒）
⑤ 土砂災害の危険度上昇がわかりやすくなった！レベルと色で早めの避難（70秒）
⑥ いつ避難すればいい？台風の時には高潮にも警戒！（73秒）



気象庁HP｜新たな防災気象情報について(令和８年～)：
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/keiho-update2026/index.html

☆ 日本気象協会が制作した動画（一般財団法人日本気象協会YouTubeチャンネル）

「レベルでわかる！　危険と行動～大雨などに備える新しい防災気象情報～」



第１章　レベルってなに？
『色でわかる災害の危険度』
（５分07秒）



第２章　自然災害の脅威！
『身を守る避難のポイント』
（３分01秒）



第３章　みんなで考える！
『わたしたちの防災アクション』
（６分12秒）

日本気象協会YouTubeチャンネル：https://www.youtube.com/@jwamecenat

「じぇいわ君」と「はれるん」（気象庁マスコットキャラクター）と一緒に、町の様子を空から見渡しながら、さまざまな災害の種類やその危険度について学びます。

身近な場面を通して、防災への理解を深めることができます。

また、より理解を深めるため、動画を視聴したあとのおさらいとして使うワークシート※もあります。新たな防災気象情報に対応した大雨などへの備えについての防災教育において、ご活用ください。

※ ワークシート掲載HP（日本気象協会）：https://24setuki.com/bousai/

【注意事項】
気象庁が協力し、一般財団法人　日本気象協会が制作した動画です。著作権は同協会に帰属しますので編集等は行わないでください。